

# 風車メンテ、興味津々

## 能代火力 訓練施設 科技高生21人が体験



風車のメンテナンスを体験する能代科学技術高の生徒

能代科学技術高の生徒が、風力発電用風車のメンテナンスを体験する講座が15日、能代市の東北電力能代火力発電所内に設置された訓練施設「風力トレーニングセンター」で開かれ、機械科の2年生21人が参加した。

施設内には風車の羽根（ブレード）を取り付けるハブや、軸の回転を発電機に伝えるギアボックスなど、実際に使われていた風車の部品を置いている。生徒は工具や測定器を使い、ハブの固定やブレードの点検、ボルトを締め

る作業を体験したほか、ハーネスを担う人材の需要が増えるが見込まれている。講座は人材育成の一環として東北経済産業局が企画した。能代塾は今年8月に完成し、生徒の受け入れは今回が初めて。

ネスなどの保護具を装着した。

本県沖では洋上風力発電の導入が進み、今後はメンテナンスを担う人材の需要が増える見込まれている。講座は人材育成の一環として東北経済産業局が企画した。能代塾は今年8月に完成し、生徒の受け入れは今回が初めて。

（佐藤 啓）